

選考試験 専門記述式問題（文化財専門職員（記念物））

次の各問について、解答せよ。

問1 文化財保護法第2条第1項第4号に基づく「記念物」の3つの定義を、それぞれ75字以内で説明しなさい。

問2 「史跡」、「名勝」、「天然記念物」に指定されている香川県内の文化財を3つ挙げ、それぞれについて、自然環境の特徴を100字以内、文化的な価値を100字以内で説明しなさい。

問3 「記念物」となる樹林地の管理に関する課題を挙げ、課題を解決するために必要となる方策について、事例を用いながら350字以内で説明しなさい。

問4 広大なため池である「満濃池」を対象に公共事業を行う際、文化財としての価値を将来に引き継ぐためにどのようなことを検討する必要があるか、350字以内で述べなさい。

問5 自然災害から文化財を守り、被害を最小限に抑えるために必要な平常時の防災対策について、350字以内で説明しなさい。

問6 香川県内の文化財を活用した地域づくりとして、今後どのような取り組みが必要か、350字以内で具体的に提案しなさい。